

奥会津  
昭和村の

苧

Karamushi



## 昭和村のこと

福島県大沼郡昭和村

昭和村は福島県会津地方の西部で

「奥会津」と呼ばれる地域に位置します。

標高1,000m級の山々に囲まれた

人口1,200人ほどの農山村です。

主要産業は農業で、カスミソウの栽培が盛んです。かつては、

稲作と共に「からむし」の栽培も盛んでした。

冬期間は2mを超える積雪のある豪雪地帯になります。

平成六年から村独自の物産である「からむし織」を広く知っていただくため、

「からむし織体験生事業」が始まりました。

現在は十一ヶ月の期間内で「からむし」の栽培から、

帯を織りあげるまでの二連の工程と、農山村暮らしを体験しています。

これまでの修了者は三〇名以上になります。

れる道具を使い繊維を取

## からむしとは

「からむし」は、イラクサ科の多年草で、「苧麻シュマ」とも言われますが、

昭和村では「苧」の一字を訓読みで「からむし」と呼んでおり、

「からむし」の茎の皮を剥いで精製した繊維（青苧アオサ）から糸を作り、

織り上げたものを「からむし織」と呼んでいます。

「からむし」を使って織られた布は、吸湿性と速乾性に優れ、涼やかに着用することができるため、湿度が高い日本の気候に適しています。

昭和村の「からむし」は、特に上質と評されており、

ユネスコの無形文化遺産に登録されている国の重要無形文化財

てえらな心で丁寧な

からむし織ができるまで

※てえら＝いら(平ら)  
「てえら」は、からむしに  
関わる時に伝わる  
昭和村の方言。  
平らな気持ちで  
ひつひつと丁寧だ。



5月 しらかばと水芭蕉の杜

からむし焼き

5月下旬

二十四節気の小満の頃に、畑にコガヤを敷き「からむし焼き」を行います。これは、からむしの発芽をそろえ、成長を均一にすることが主な目的です。



6月 アカシヨウビンの鳴き声

垣づくり

からむし焼きの後に肥料をまき、ボウガヤで垣をつくり、畑を囲います。獣が入らないようすることや、風よけの目的があります。

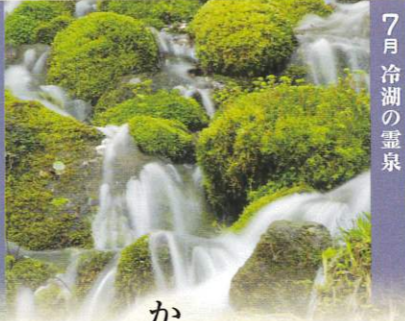


7月 冷湖の霊泉

刈り取り

7月下旬

からむしの収穫は7月の土用の頃からお盆前にかけて行います。2mほどに育ったからむしを一本ずつ刈り取り、太くなった「親芋」と細く枝分かれのない上質な「陰芋」に分け、葉を落としてキレイな流水に浸します。



8月 キャンプ場の展望台から

からむし剥ぎ

浸した「からむし」を引き上げ、皮を剥ぎ取ります。剥いだ後は束にして、皮の乾燥を防ぎ、青水(草の汁)を流すためもう一度、流水に浸します。



11月 噴丸小

陰干し

お盆

取り出した繊維は陰干しして乾燥させます。  
※その日のうちに引くことができれば、手だけで刈り取り、陰干しまで行います。7月下旬からお盆前までに実施します。



樹齢120年  
大イチョウの紅葉

結束

9月

乾燥したからむしを100匁(375g)にまとめ結束します。



2月 雪晒し

からむし績み

11月

「からむし」の繊維を爪で細かく裂き、手で撚り繋いで長くしていきます。布づくりの中でもっとも根気のいる作業です。



3月 福寿草

撚りかけ

からむし織り

オツムギワク(糸車)を使い、績んで繋げた繊維に撚りをかけ丈夫な糸にします。



『経済産業省 伝統的工芸品』 からむし引き ~ 糸績み ~ 地機織

『文化庁 選定保存技術』 からむし栽培 ~ からむし引き



## 「からむし」と昭和村の歴史

「からむし」は、縄文時代の頃から縄や衣服などに利用されてきました。

古代日本では朝廷や豪族の着物等を作るため、栽培を奨励するすべき草木の一つとして「からむし」が挙げられており、奈良の正倉院に伝存する「揩布屏風袋」も、

「からむし」で作られたものとされています。

中世の主要な「からむし」の産地は越後（新潟）でしたが、江戸時代に入ると、越後（新潟）で上布・縮生産が盛んとなり、

「からむし」の産地が越後（新潟）から東北（山形・会津）へ移ったと推定されています。

昭和村における「からむし」栽培の起源ははっきりしてませんが、「一七五六年（江戸中期）」には既に「からむし」の栽培が行われていた記録が確認されており、

最盛期には栽培面積20ヘクタールに達した事がありました。

一九七一年には村農協にからむし生産部会が発足し、

現在はその事業を昭和村からむし生産技術保存協会が引継ぎ、国選定保存技術であるからむしの生産技術を守り続けています。

お問合せ先 | 昭和村産業建設課からむし振興係

Tel. 0241-57-2116 E-mail karamushi@vill.showa.fukushima.jp

